

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	栗田園放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和6年12月5日		～ 令和6年12月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	令和6年12月6日		～ 令和6年12月20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年3月18日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童本人が興味関心あることの把握し、希望している内容を日々の活動に取り入れている。	・児童本人が「出来た！」という気持ちを得られるように本人の状態に合わせた活動を提供し、また分からない時にヘルプを出すことが出来るようなアプローチをしている。 ・興味関心をさらに上げられるよう事業所内の活動だけでなく外出活動を積極的に行い、体験できる場を提供している。また、児童たち自ら外出先や実施したいことの計画を立て、実施する活動も行っている。	・法人内の就労支援事業所との連携や地域の大学の活動やスポーツチームとの交流を行い、興味関心をより広げることが出来るように取り組んでいきたい。
2	・併設施設が就労継続支援B型事業所であり、大人のステージになってからのイメージが得やすい。	・長期休みに併設施設のお仕事を体験する機会を設けている。	・併設施設だけでなく同一法人内の就労施設での体験などを進めている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・家族支援という点で保護者とじっくりお話をする機会が少ない。	・お迎え時にお話をすることが多く、夕方の時間帯ということもあり時間をかけてお話をすることが難しい。	・年に2回、保護者面談の機会を設け、相談できる環境を作り始めました。しっかりと実施していきます。
2	・建物の老朽化が進んでいる。	・市の指定管理施設であるため根本的な改修については行政の判断が必要となっている。	・行政との連携を密にし協議していく。